

リーウェイズが「Gate.」をグッドライフの 新サービス「SMARG Buyer」にOEM提供 ～客観性と透明性を追求した不動産買取サービス～

不動産価値分析AIクラウドサービス「Gate.(ゲイト)」を開発・提供するリーウェイズ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役 巻口成憲 以下「リーウェイズ」）は株式会社グッドライフ（本社：東京都港区、代表取締役：松本友樹 以下「グッドライフ」）がサービスリリースした『SMARG Buyer(スマーグバイヤー)』に2億件超の物件データをAIで分析し不動産価値を査定・シミュレーションする「Gate.」を提供いたしました。

『SMARG Buyer(スマーグバイヤー)』は客観性と透明性を追求した不動産買取サービスです。

公式サービスサイト<https://smarg.jp/buyer>



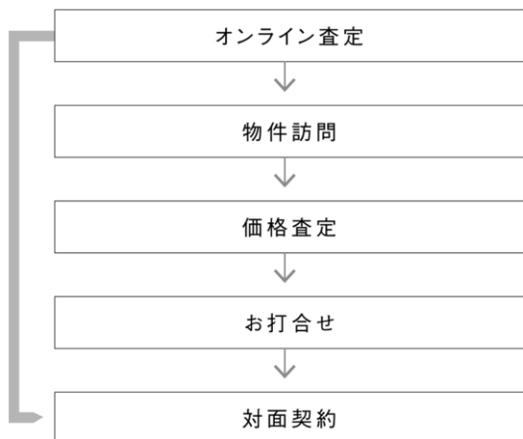
【背景】

買取価格の査定を始めとする各種手続きを手作業を中心に行ってきた不動産売買は、従来2か月～半年かかるのが通常でした。コロナ禍で非対面サービスの需要が急速に進み、2021年4月には正式に不動産売買でのIT重説（※1）が解禁され、電子契約も浸透しつつあります。不動産業界のDXが進む昨今ですが、一般的なオンライン査定から売買契約の締結までは未だに2週間以上を要するのが現状です。

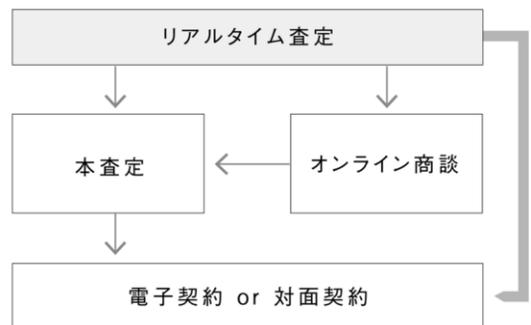
『SMARG Buyer』はグッドライフが創業以来目指し続ける「停滞する日本の不動産流通の活性化」を実現するためリリースされました。オンライン商談や電子契約などの最新の取引システムと、リーウェイズが提供する「Gate.」のビッグデータとAIを組み合わせることで、今までよりもスピーディな簡易査定・買取を実現しました。

（※1）IT重説：テレビ会議などITを使用した重要事項説明のこと

従来のプロセス



SMARG Buyer



【「SMARG Buyer」 4 つの特長】

1, リーウェイズ社の「Gate.」と連携、2億件超のデータと人工知能（AI）で客観的な不動産査定を実現

2億件超のデータと人工知能（AI）で客観的な不動産査定を実現

不動産価値分析AIクラウドサービス「Gate.（ゲイト）」の開発・提供及び不動産テックコンサルティング事業を展開するリーウェイズ株式会社と連携することで実現した、正確性の高い不動産査定がひとつの特長。2億件超の不動産ビッグデータを人工知能（AI）が分析。従来の携わる人の力量に頼った不透明な査定ではなく、最新データをもとに、高度な市場分析をすることで、確かな不動産価値を算出します。

2, その場でリアルタイム・オンライン査定

『SMARG Buyer』公式サイトで、簡単な不動産情報（所在地、路線、築年数、建物種別など）を入力するだけ。面倒な個人情報の入力や、担当者とのやり取りを省プロセス化することで、お客様が知りたい査定金額を迅速に提示します。

3, 金額のブレを小さくするための「売却価格」表示

一般的なオンライン査定では、売却価格に不動産会社の利益や手数料を乗せた「市場価格」が表示されます。そのため、「売却価格」が分かる商談や本査定に進んでから、「想定していた金額と違う」と戸惑われるケースが多くなり、不動産取引のハードルを高くする要因にもなっています。『SMARG Buyer』では「市場価格」ではなく、物件が売れた際にお客様が実際に得る金額＝「売却価格」の目安を表示します。商談や本査定に進んでも金額のブレが少なく安心です。

4, 最短1日でお支払いできる迅速な売買プロセス

一般的に2週間以上を要するオンライン査定から契約までの期間。この取引の煩雑さは、不動産流通の停滞の一因にもなっています。『SMARG Buyer』では、ビッグデータや人工知能（AI）を駆使する査定の正確性に、オンライン商談や電子契約といった最新の取引システムを組み合わせることで、最短1日（※2）でお客様に手付金をお支払いするプロセスを構築しました。

（※2）最短1日とは手付金のお支払いまでの日数であり、手付金は契約の成立を示すものではありません。



リーウェイズは不動産テックサービスを開発・運営する不動産テックコンサルティング会社です。当社が保有する2億件超の物件データと不動産価値分析AIクラウドサービス「Gate.」を基盤とし、今後も不動産市場の拡大と活性化のために不動産事業者様や金融機関様の様々なニーズにお応えした各社独自のサービス/システムを開発・提供して参ります。

【 Gate.について 】

不動産価値分析AIクラウドサービス「Gate.」は、12年間独自に収集した2億件を超える物件データ（2021年3月時点）を元に、人工知能を活用した不動産の査定・投資分析シミュレーションや市場分析・ハザード情報の提供を行っています。現在不動産会社150社以上、金融機関10社以上が導入しています。



AIによる査定業務・レポート作成の

新たな常識。



サービスページ：<https://gate.estate/>

【 リーウェイズ会社概要 】

会社名：リーウェイズ株式会社
代表取締役：巻口 成憲
所在地：東京都渋谷区渋谷2-6-12 ベルデ青山5階
事業内容：不動産テックサービス開発・提供
資本金：467,048,356円（資本準備金等含む）
設立日：2014年2月3日
公式サイト：<https://www.leeways.co.jp/>

ビジョン：ブラックボックス状態の日本不動産の「真の価値」の透明化と信用度の向上
ミッション：ユーザーとプロフェッショナルが共通言語で不動産投資取引を行える環境の提供

【 グッドライフ会社概要 】

会社名：株式会社グッドライフ
代表取締役：松本友樹
所在地：東京都港区六本木3丁目2番1号 住友不動産六本木グランドタワー21階
事業内容：不動産売買、賃貸借、仲介、管理運営、リノベーション事業、IT事業、広告事業
資本金：100,000,000円
設立日：2012年3月22日
公式サイト：<https://goodlifes.jp/>

不動産ブランド：SMARG（スマーグ）
ブランド公式サイト：<https://smarg.jp/>
SMARGブランドのディスクリプション：

不動産から「不」を取り除いて、もっと自由に。最適なくらしを追求できるように不動産の面倒を解消して、だれもがより自由に「住」を考えられるようにしていく。